

# 釜山暴動解放

1982.5.14(金)  
632-4273

釜山暴動

# 4·25山谷暴動断固支持

仲間たちへ  
4·25山谷暴動を発展させ、現在、山城の地を  
主戦場に、敵の警戒権力と我々寄せぬ労働者との  
政治的な組織的な階級的攻防戦が、断固行われて  
います。

4月25日、夜8時、山谷労働者は、80年代最初  
の歴史的な暴動に、遂に反起した。一夜、マ  
ンションや舗装の警備の手薄な局面を確実に突いて、  
山谷の仲間達は、文書を交換する一千名の労働者  
の行動範囲を切り開いた。労働者の圧倒的に有利な局面を背景に、山谷の仲間達は、  
文胆な波状攻撃を加え、身の回りのものを全て武器  
に利用し、文書を完全に粉砕し、逃げ遅れた市  
役員をもたらす衆的につかちりし、数回にわたり、  
労働者の支配権=解放区を實現したのである。

仲間たちへ  
山谷労働者の革命的暴動におび  
える国連軍=国民党は、せしめ復讐弾压を  
山谷労働者につけ、4月25日に400人の戦士を不当  
逮捕し、三箇部署團事務所と他2ヶ所を「テヘラ」

# 敵推力の爆動弾組織づぶし

# 波状攻撃を粉碎せよ

「一音「ナサベヤ」し、山口の日には44回の同士を二つに分けてアーフ。マニアには不當にもう四の同志に逮捕令状を執行しようとするなど、大弾圧の攻撃に付すと出来ない。山口總發起集会へ

星動報復弾圧粉碎。5・9山口總發起集会へ

の呼びかけに断固答え、我々山口・發議団は、10数名の代表派遣で、全国寄せ場の戦列に参入せずとも、燃える山谷へ進撃を勝ち取り、おそれおののいたおり今は、この前口まことに3名の同志を解放したのだ。我々全国寄せ場の隊列は、恐じもあらたに、「4・25山口暴動への報復弾圧を粉碎する」と、「二ヶ流した仲間を救ふべく解放せよ」と等々ミコブレヒガーレしたがりハムス文番へ定めし、五百名の全国寄せ場の同志と共に行動し、百石丸一處の三ヶ流を打ち固め、来る5・28運動弾圧總發起集会は、せまし集会場をうめついす。金井三川結成、鈴木組三勝勝利10周年、全国寄せ場統合宣傳全国總發起集会を断固勝ちとみる。